保 証 書

保証対象製品		ハッキリ聴こえる音声ガイド	型 式	KNC10S
保 証 期 間		お買上げの日から　1 年 間		
お 買 上 げ 日		平成　　年　　月　　日		
※お客様	ご 住 所 電話番号	〒		
	お 名 前			
※販売店	住 所 電話番号	〒		
	販売店名	印		

本書は、本記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。※印欄に記入の無い場合は無効となりますから必ずご確認下さい。もし記入のない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

エムケー電子株式会社　長野県長野市篠ノ井塩崎6598 電話 **026-214-7855**

■ 無償修理規定

1.取扱説明書に従った正常な方法で使用し、保証期間内に故障した場合には、無償修理致します。
2.無償修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。尚、送付される場合には、送料をご負担ください。
3.本製品が、ご贈答などで修理を依頼される場合、あるいはご転居後に修理を依頼される場合は、本保証書に記載された販売店あるいはエムケー電子株式会社にご相談ください。（連絡先：下記参照）
4.保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
- ●使用上での誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- ●お買上げ後の落下などによる故障及び損傷
- ●火災、地震、水害、落雷、その他の天災事変、公害や異常電圧による故障及び損傷
- ●本書の提示がない場合
- ●本書にお買上げの年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
- ●消耗部品を取りかえる場合（例：充電池）

5.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
6.本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

※製造終了後５年間は修理対応を承ります。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店又は、エムケー電子株式会社サービス課までお問い合わせください。（連絡先：下記参照）

エムケー電子株式会社
〒388-8014　長野県長野市篠ノ井塩崎6598
電話 026-214-7855 FAX 026-214-7788
受付時間　月曜～金曜　9:00～17:00(土・日・祝日は除く)
E-mail / mk-chaty@mx2.avis.ne.jp

ハッキリ聴こえる音声ガイド

型式:KNC10S

取扱説明書

保証書付

このたびは「ハッキリ聴こえる音声ガイド」をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

●この取扱説明書の裏表紙は保証書となっています。

もくじ

安全上のご注意（必ずお守りください）

	● 人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容を示しています。
	● 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	● 人が傷害を負ったり、財産が損害を受ける可能性が想定される内容を示しています。

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

絵表示について

この取扱い説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。

⚠危　険

	火のそば、直射日光の当たる場所など、高温となる場所で使用、保管、放置しないでください。機器の変形、発熱、発火の原因となることがあります。
	内部に電圧の高い部分がありますので分解、改造をしないでください。火災、感電の原因となります。

⚠警　告

	本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波が心臓ペースメーカーや医療用機器に影響を与える恐れがあります。 表示された電源電圧（AC100V）以外で使用しないでください。火災、感電の原因となります。
	本体およびACアダプターを電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。発熱、破裂、発火などの原因となります。
	本機およびACアダプターを濡らさないでください。火災、感電の原因となります。
	製品の内部に水や異物を入れないでください。火災、感電の原因となります。
	充電端子をショートさせないでください。火災や故障の原因となります。
	ＡＣアダプターのコードは伸ばして使用し、釘などで固定や束ねたままで使用しないでください。過熱による火災やけがの原因となります。
	ACアダプターのコードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしないでください。断線、故障の原因となります。
	使用中、充電中、保管時に異臭、発熱、変色、変形など、今までと異なるときは、直ちに使用を中止してください。 そのまま使用すると発熱、発火などの原因となります。
	付属のACアダプター以外使用しないでください。機器の発熱、発火、故障の原因となります。
	異物や水などが機器の内部に入った場合は、電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜いて使用を中止してください。 そのまま使用すると火災、感電の原因となります。
	コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと過熱による火災やけがの原因となります。

⚠注　意

	落としたり、踏んだり、強い衝撃を与えないでください。けが、故障の原因になります。
	ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して故障の原因となります。
	湿気やほこりの多い場所、高温になる場所、激しい振動のある場所、強力な磁気のある場所には設置、保管しないでください。 故障の原因となります。
	濡れた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
	本体、ACアダプターを布などで覆った状態で使用しないでください。発熱、発火などの原因となります。
	充電中に落雷の恐れのあるときはＡＣアダプターを電源コンセントから抜いて充電を中止してください。 火災、感電、故障の原因となることがあります。
	耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。 音量を上げすぎないようにご注意してください。
	トランク型充電器を使用するとき蓋の開閉にご注意ください。指を挟んだり、爪を損傷する恐れがあります。
	乳幼児の手の届かない場所に保管してください。けがなどの原因となります。
	ACアダプターをコンセントから抜くときは、必ずACアダプターの本体を持って抜いてください。コードを持って抜くと、コードの破損や火災、感電の原因となります。
	電源プラグの刃および刃の取り付け面についたほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取ってください。 電源プラグ部の絶縁低下によって、火災の原因になります。
	製品本体の汚れは中性洗剤を含ませた布でふきとってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用すると変形・変色の原因になります。
	本製品を長時間使用しない場合でも、1か月に一度を目安に充電を行ってください。
	機器を移動させる場合は必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。コードの傷つきや、けが、火災、感電の原因となります。
	長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

故障かな？と思ったら

症　状	原　因	対処のしかた
音が出ない	耳かけ型受信機の音量が下がっている	耳かけ型受信機の音量を調整する
	マイクユニットまたは耳かけ型受信機の電源が入っていない	マイクユニットまたは耳かけ型受信機の電源を入れる
	マイクユニットの充電が不足している	マイクユニットを充電する
	耳かけ型受信機の充電が不足している	耳かけ型受信機を充電する
	鉄筋、アルミサッシなど電波を遮るものが近くにある	金属部分から離れた位置で使用する
	マイクユニットと耳かけ型受信機の距離が離れすぎている	マイクユニットと耳かけ型受信機を近づける
	ペアリングができていない	耳かけ型受信機・マイクユニットのペアリングを行う（本書P6を参照）
音がひずむ　雑音が多い　音が途切れる	耳かけ型受信機の充電が不足している	耳かけ型受信機を充電する
	周囲に2.4GHz帯の電波を使用している機器がある（無線LAN、Bluetooth）	2.4GHz帯の電波を使用する機器から離して使用する
	鉄筋、アルミサッシなど電波を遮るものが近くにある	金属部分から離れた位置で使用する
	マイクユニットの充電が不足している	マイクユニットを充電する

主な仕様

＜マイクユニット＞

サイズ　：　幅 42mm× 高さ 205mm× 奥行 19mm
質量　：　約 75g　（単一指向性マイク除く）
電源　：　専用リチウムポリマー充電池
連続使用時間　：　約 8 時間
搬送周波数　：　2.4GHz 帯（デジタル方式）
変調方式　：　FHSS 方式
その他　：　免許資格不要
単一指向性マイク　φ12.4mm×48.3mm（プラグ部含む）
タイピンクリップ付コード　1m
ストラップ

＜耳かけ型受信機＞

サイズ　：　幅 125mm× 高さ 70mm× 奥行 163mm
質量　：　約 50g
電源　：　専用リチウムポリマー充電池
連続使用時間　：　約 8 時間
受信周波数帯　：　2.4GHz 帯
スピーカー　：　φ20mm×2

＜トランク型充電器（収納ケース兼用）＞

サイズ　：　幅 465mm× 高さ 360mm× 奥行 145mm
質量　：　約 3.9kg　（マイクユニット 1 台・耳かけ型受信機 10 台含む）
入力電圧　：　AC100 ～ 240V　50/60Hz
出力電圧　：　DC5V
消費電力　：　6W

実用例

「ハッキリ聴こえる音声ガイド」は１台のマイクユニットから複数台の受信機に音声を送信できる無線システムです。
高いノイズキャンセル機能を持つマイクユニットと、耳穴をふさがない受信機とで、騒音下でも今までにない明瞭度で音声伝達することができます。

●観光案内……騒音があっても、話をハッキリ聞き取ることができます。

●工場見学……工場内の騒音の中でも的確に説明を聞くことができます。

●学　　校……離れた場所でも説明が明確に聞き取れます。

●現場仕事……騒音下でも、相手が見えない場所に居ても、各スタッフへ明確な指示ができます。

●老人施設……耳が聞こえにくい人への意志伝達が楽にできます。

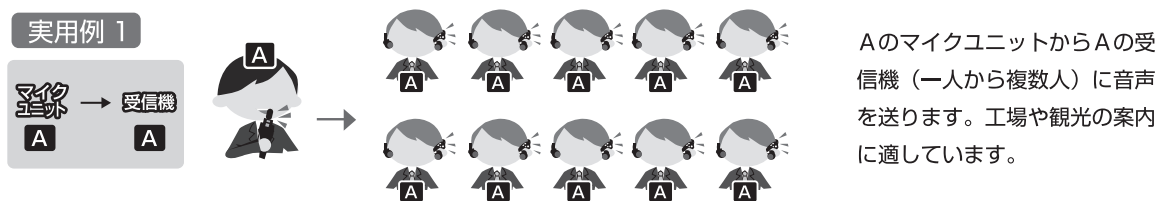
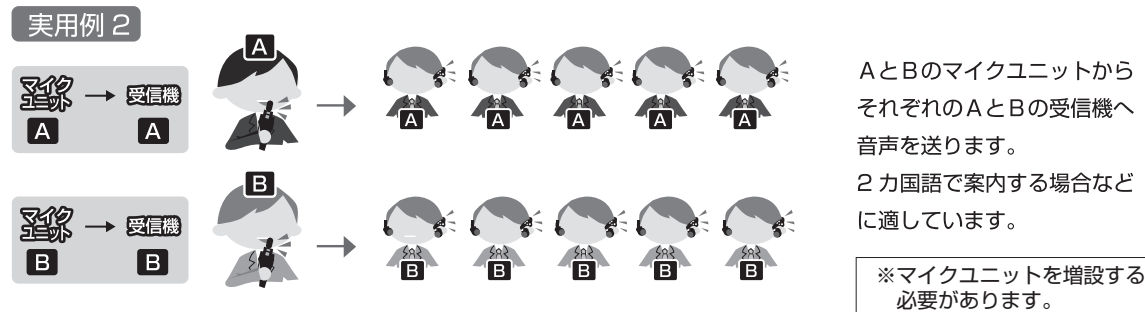
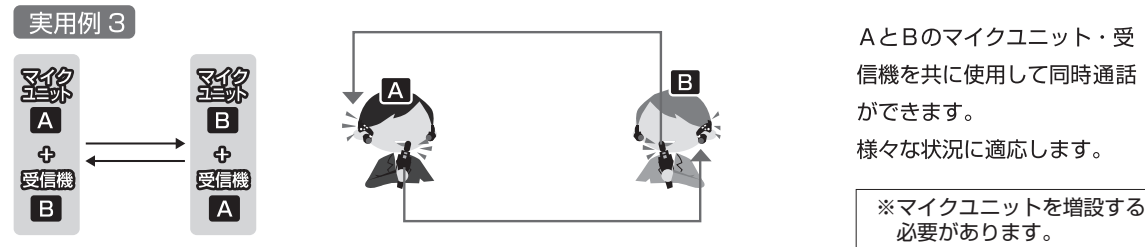
●講演会・会議場……話し手の声を聞き漏らすことがありません。簡易同時通訳にも役立ちます。

Ａのマイクユニットから Ａの受信機（一人から複数人）に音声を送ります。工場や観光の案内に適しています。

ＡとＢのマイクユニットからそれぞれのＡとＢの受信機へ音声を送ります。
２カ国語で案内する場合などに適しています。

※マイクユニットを増設する必要があります。

ＡとＢのマイクユニット・受信機を共に使用して同時通話ができます。
様々な状況に適応します。

※マイクユニットを増設する必要があります。

使用上の注意

ワイヤレス機器について

本製品は2.4GHzの周波数帯域を使用します。この周波数帯域を使用するほかの機器との電波干渉を避けるために、下記事項をお読みのうえ、ご使用ください。

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許が必要）、特定小電力無線局（免許が不要）、およびアマチュア無線局（免許が必要）が運用されています。

1. 本製品を使用される前に、近くで他の無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 本製品の使用により、万一、他の無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに電波の送信を停止し、電波干渉を避けてください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合やご不明な点がございましたら、当社相談窓口までお問い合わせください。

本製品は日本国内でのみご使用いただけます。

・本製品は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。
　無線局の免許は必要ありません。

・以下の行為は法律で禁じられています。
　－分解や改造を行う
　－本体に貼付の技術適合証明ラベルをはがす

・他の機器との影響
　電子レンジ、デジタルコードレス電話、無線LANを使用する機器、Bluetooth搭載機器など、本製品と同じ2.4GHz帯の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れることがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性があるため、干渉しあう機器同士は離して設置してください。

・伝送距離について
　本製品は送信機の音声を受信機に無線伝送します。
　伝送可能な距離は、見通しが良い場所で送信機から約30～50m※です。
　※送信機からの伝送可能な距離は周囲の環境や建物の構造などによって変化します。
　　送信機と受信機の間に壁や金属の扉など、電波を遮るものがあると伝送距離は短くなります。また、送信機は電波を反射する壁の近くや、電波を放射しにくいスチールラックの中などを避けてください。

内蔵バッテリーについて

バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。

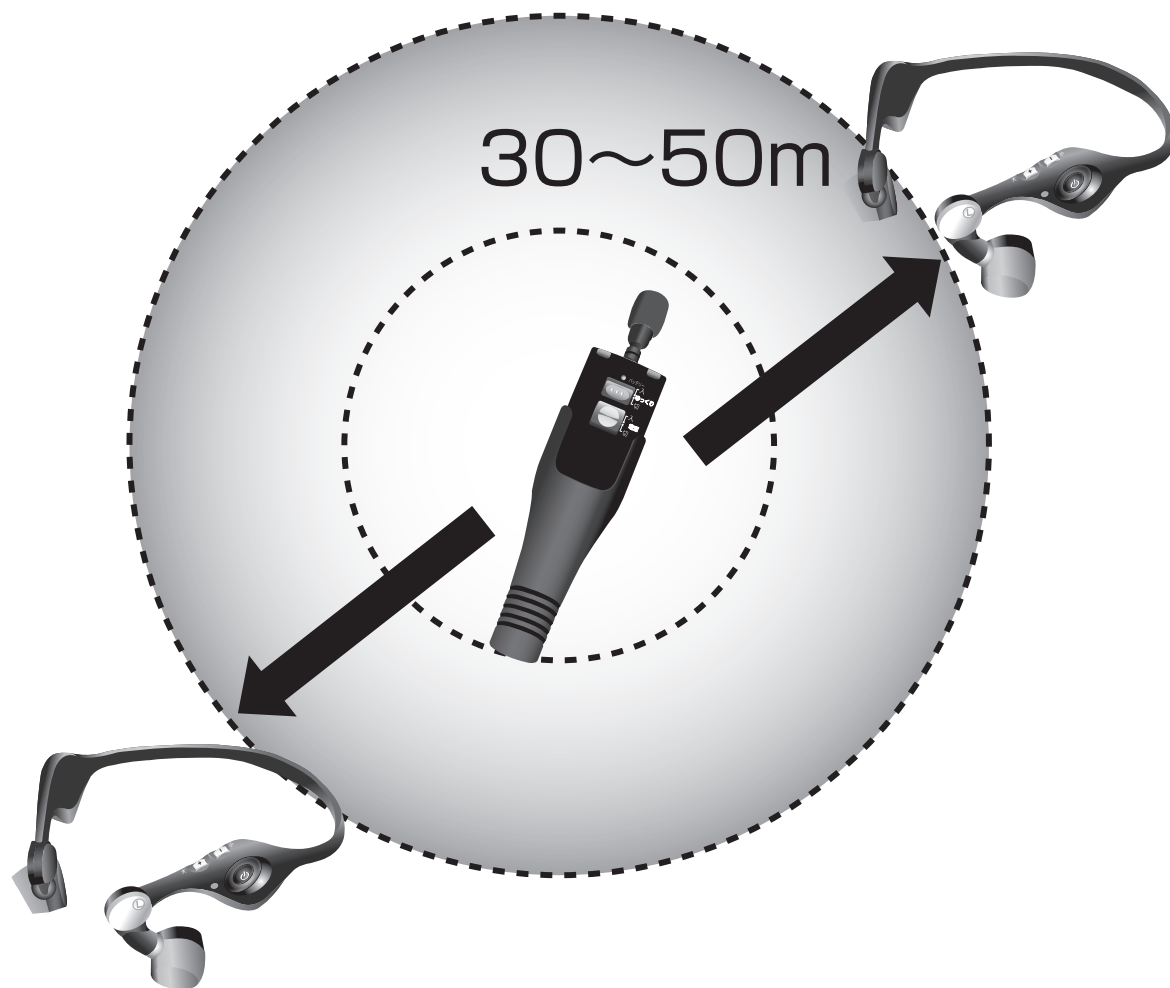
●本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。

●周囲温度が低い環境では、バッテリー持続時間が短くなります。

●リチウム電池はリサイクル可能な資源です。不要になったリチウム電池は、ショートしないように、端子やケーブル部分にテープなどを貼り付けて絶縁してから充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。
充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、社団法人電池工業会ホームページhttp://www.baj.or.jpをご覧ください。

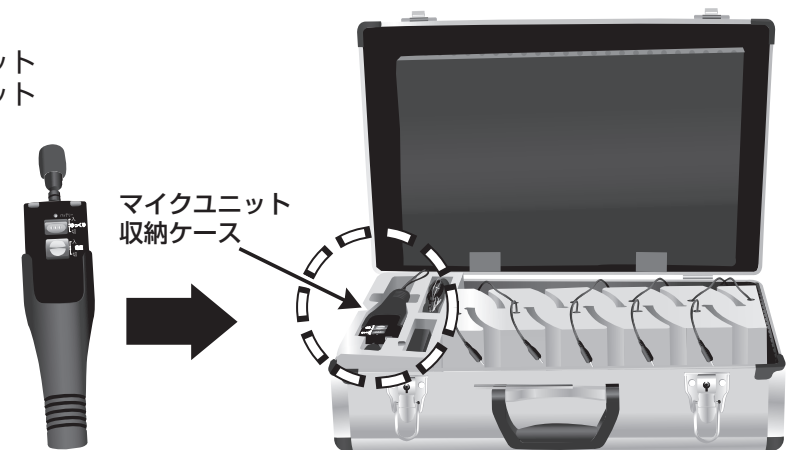
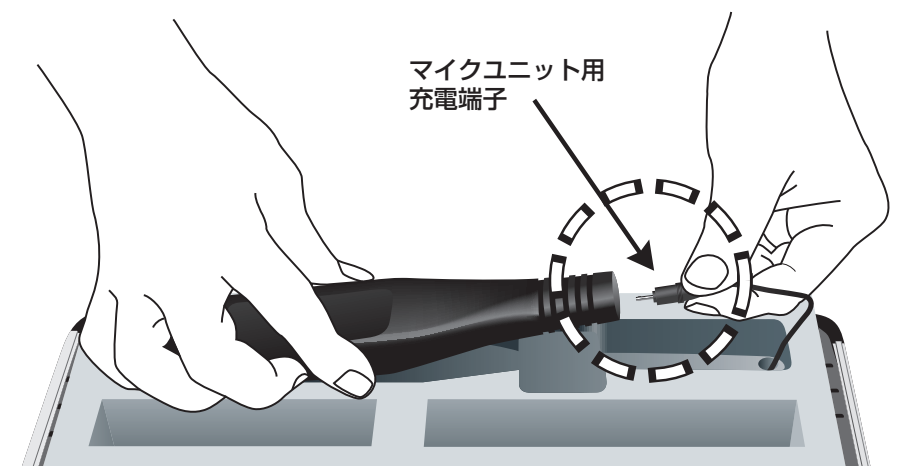
電池交換について

専用バッテリーとなりますので交換はエムケー電子㈱サービス課で行います。 TEL.026-214-7855までご連絡ください。

伝送距離について

伝送距離は30～50m

※マイクユニット(送信機)からの伝送可能な距離は、周囲の環境などによって変化します。マイクユニットと耳かけ型受信機との間に壁や金属の扉など、電波をさえぎるものがあると伝送距離は短くなります。

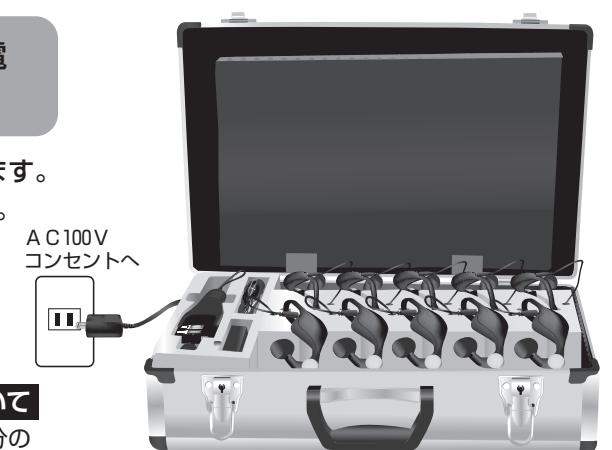
マイクユニットを充電する

①トランク内のマイクユニット収納ケースにマイクユニットを差し込みます。

②マイクユニット底面にある充電ジャックにプラグを差し込みます。

充電中はマイクユニットの電源/充電ランプが赤く点灯します。

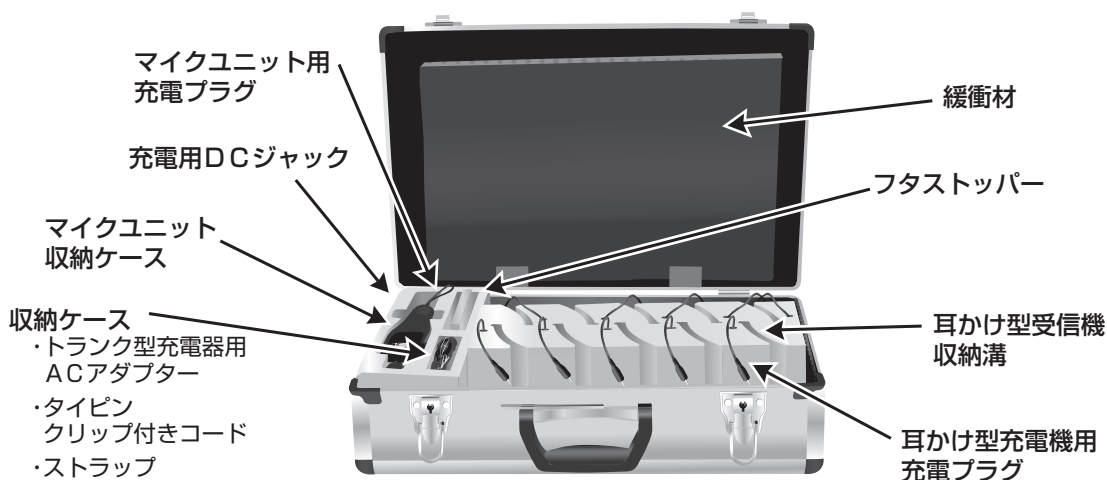
●マイクユニットは約４時間で満充電になります。
●満充電になると電源/充電ランプは消えます。

完成図

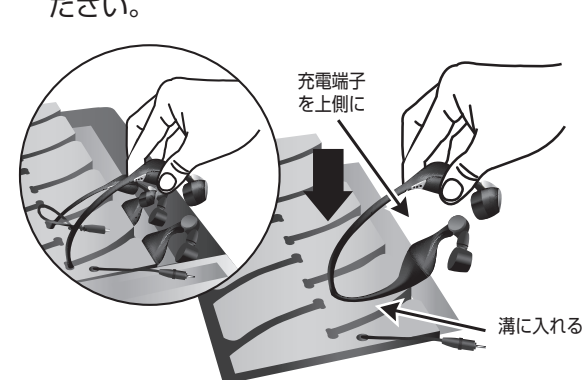
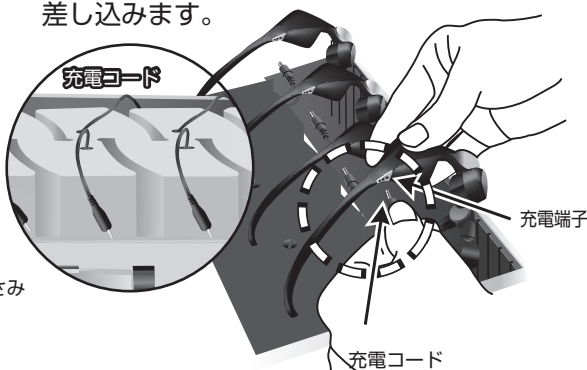
耳かけ型受信機・マイクユニットの充電時間について

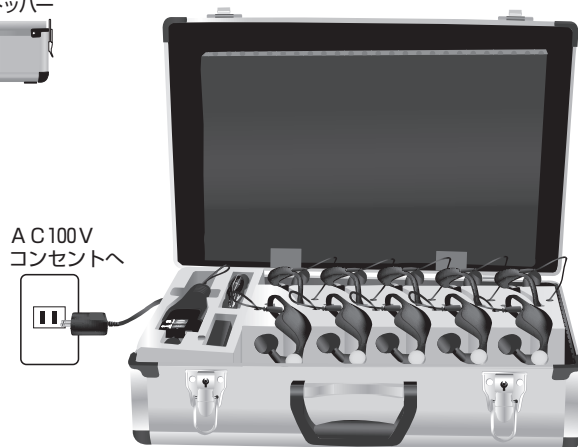
充電完了にするための目安時間です。前回充電した分の電池容量が残っている場合は、短い時間で充電完了になります。

★ご使用後は、マイクユニット・耳かけ型受信機ともに充電してください。

耳かけ型受信機を充電する

トランク型充電機でマイクユニット1台、耳かけ型受信機は１０台まで充電できます。

①充電コードを収納ケースから取り出してトランクの側面にあるプラグ差込口に接続し、コンセントに差し込んでください。

②収納ケース内のフタストッパーを取り出しセットします。

③アーム部分をクッション材の溝に入れます。その際、充電端子が上にくる向きで入れてください。

④耳かけ型受信機をクッション材の溝に入れた状態のまま充電コードのプラグを充電端子に差し込みます。

※耳かけ型受信機は決められた形でセットしてください。
又、充電コードをむやみに引っ張らないでください。

ＡＣ100Ｖ
コンセントへ

充電中は耳かけ型受信機の電源/充電ランプが赤く点灯します。

●耳かけ型受信機は約３時間で満充電になります。
●満充電になると電源/充電ランプは消えます。

セット内容をご確認ください

マイクユニット(1台)　タイピンクリップ付きコード(1本)　耳かけ型受信機(10台)

トランク型充電器(収納ケース兼用)(1台)

トランク　キー(２個)

ストラップ(１本)

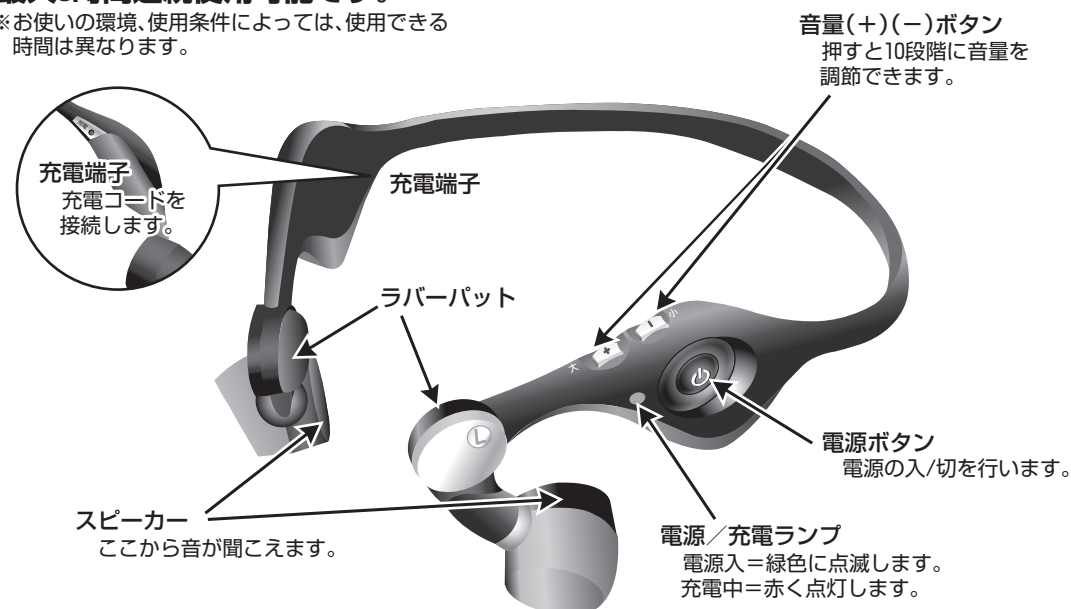
トランク型充電器用　ＡＣアダプター(1台)

取扱説明書(保証書付)(1冊)

耳かけ型受信機の名称とはたらき

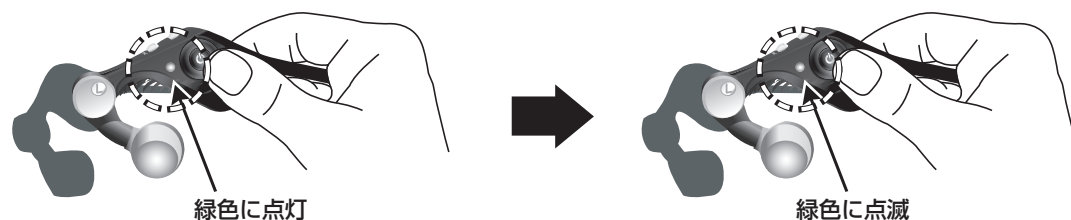
耳かけ型受信機

耳にかけるようにして装着します。
耳介で音声を共鳴させて耳の中へと伝えます。

最大8時間連続使用可能です。
※お使いの環境、使用条件によっては、使用できる時間は異なります。

※マイクユニットの電源を切ると受信機の電源も約10分後に自動的に切れます。(切り忘れ防止)

耳かけ型受信機・マイクユニットのペアリング方法

1）マイクユニット、耳かけ型受信機ともに電源を切ってください。

2）耳かけ型受信機の電源ボタンを約５秒間押し続けますと、緑のＬＥＤランプが１秒ごとの点滅になります。
（長押しで電源が入りますが、さらに押し続けます）

ＬＥＤランプが緑色に点灯するまで長押しします＝電源が入る

さらに押し続けると緑のＬＥＤランプが点滅します(押し始めから約５秒)＝ペアリングモード

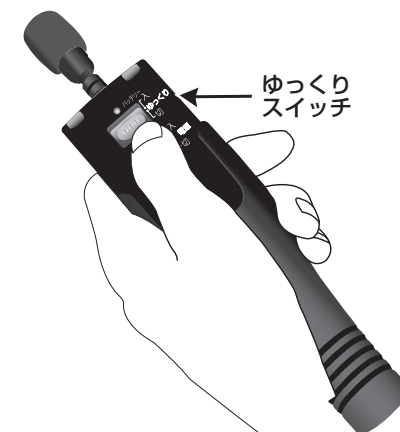
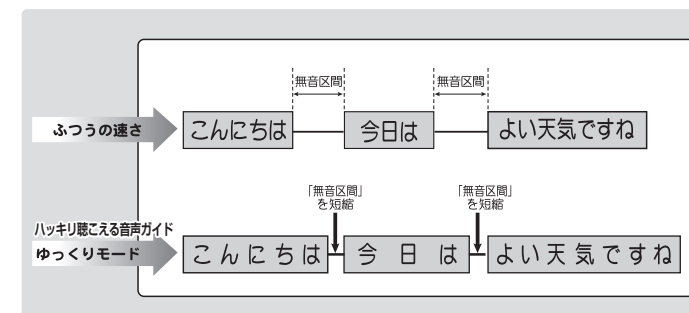
3）緑のＬＥＤランプの１秒ごとの点滅が確認できましたら手を離し、1分以内にマイクユニットの電源スイッチを入れてください。

4）ペアリングが完了すると耳かけ型受信機の点滅は３秒ごとの点滅になります。
耳かけ型受信機から音が出ていることをご確認ください。

耳かけ型受信機が複数台ある場合は同じ動作を１台ごとに行ってください。

マイクユニットの各機能

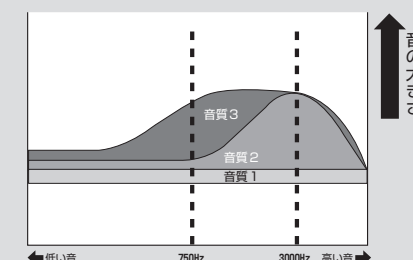
ゆっくりスイッチ

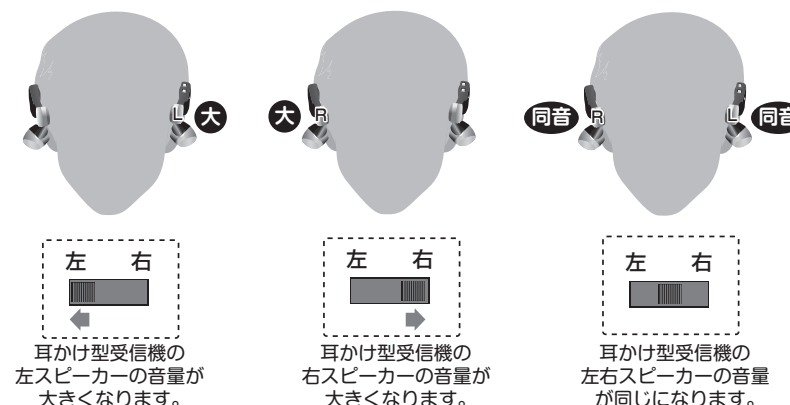
音声の高さを変えることなく速度を遅くして聞き取りやすくします。

通常の会話には言葉と言葉の間に「間」が存在します。
「間」とは音がない「無音区間」です。
ゆっくりスイッチを押すと言葉の部分は長くのばすので「ゆっくり」聞こえます。
※音楽等、「無音区間」がない音声についてはゆっくり機能が働かない場合があります。

音質切替スイッチ

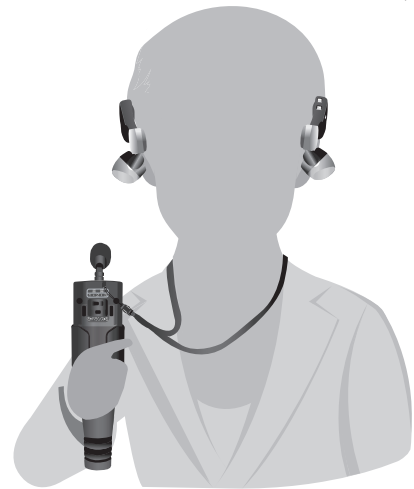
聞きとりやすさに応じて音質を変えることができます。

○「音質切替スイッチ」を切り替えてください。

音質1 ・・・標準
音質2 ・・・高音近辺を強調
音質3 ・・・中音・高音を強調

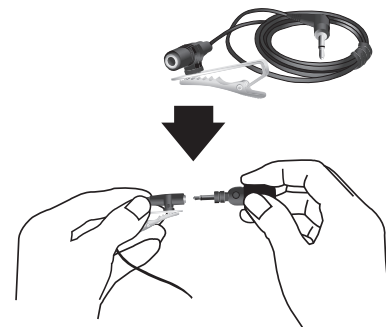
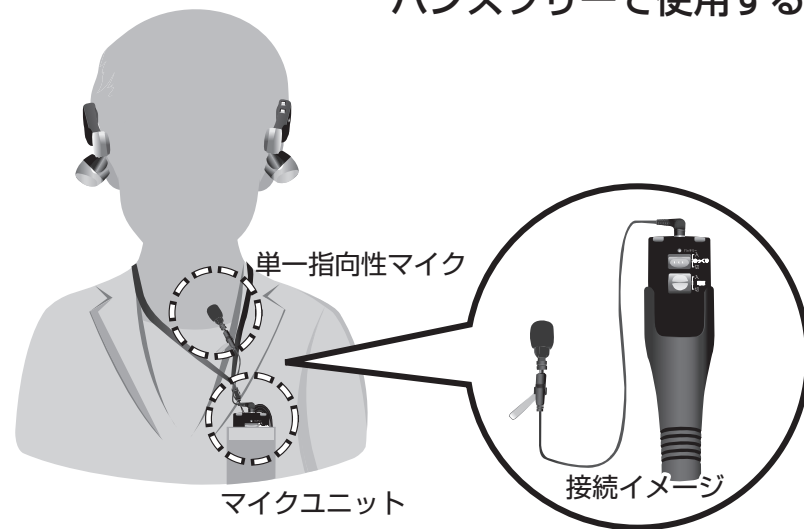
＊音質３の場合、マイクユニットと耳かけ型受信機の距離が近すぎるとハウリングが起きやすくなります。約１m以上離してお使いください。

左右の音量バランス

どちらか片方の耳が聞こえにくい場合などに、送信機の裏にある「音量バランス」を動かし、聞こえやすくすることができます。

使用方法 マイクユニット

マイクユニットを手に持って使用する場合

ポイント1 単一指向性マイクを口もとに向けると、より明瞭に音声を伝達できます。

ポイント2 話し手ご本人も耳かけ型受信機を装着すると、音声の伝わり方を確認しながら話すことができます。

※マイク感度や受信機の音量によってはハウリングを起こす場合があります。

ハンズフリーで使用する場合

単一指向性マイクをとりはずしタイピンクリップ付きコードを接続して胸もとなどにクリップでとめます。

ストラップを使い首から提げる

手に持って使用する場合も、ハンズフリーで使用する場合も落下防止のためにネックストラップを使用します。

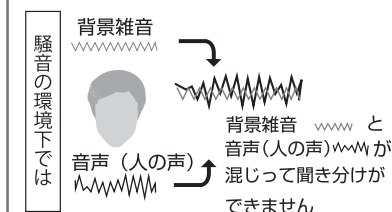
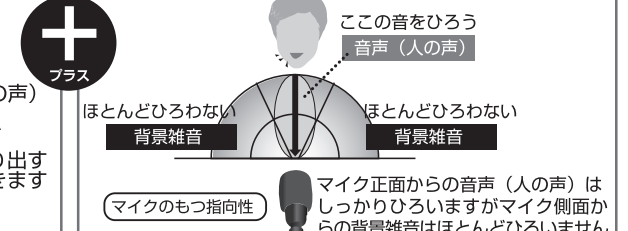
※危険ですので首や手首にストラップをかけたまま強く引かないようにしてください。

マイクユニットの名称とはたらき

マイクユニット ノイズキャンセル機能で背景雑音を除去し音声(人の声)だけを伝えます。

最大8時間連続使用可能です。
※お使いの環境、使用条件によっては、使用できる時間は異なります。

音声(人の声)を取り出して伝えるマイクユニットの特性

背景雑音を除去し音声（人の声）だけを伝える

使用方法　耳かけ型 受信機の電源・装着

耳かけ型受信機の電源を入れます。

電源ボタンを約３秒間長押しすると
電源が入ります。

■３秒に１回くらいのゆっくりした点滅に
なると、電源が入ったしるしです。

電源が「入」の状態

緑色に点滅します。

送信機の電源が入っている場合
………３秒ごとの点滅

送信機の電源が入っていない場合
………１秒ごとの点滅

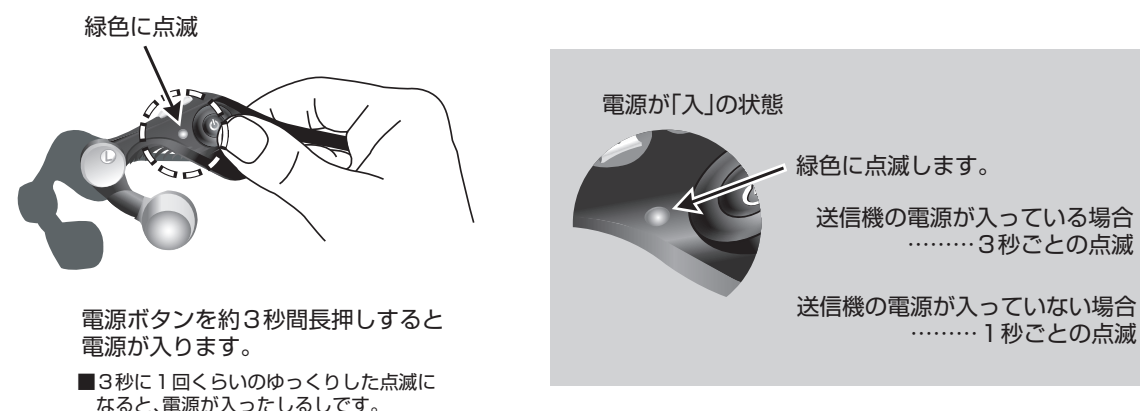
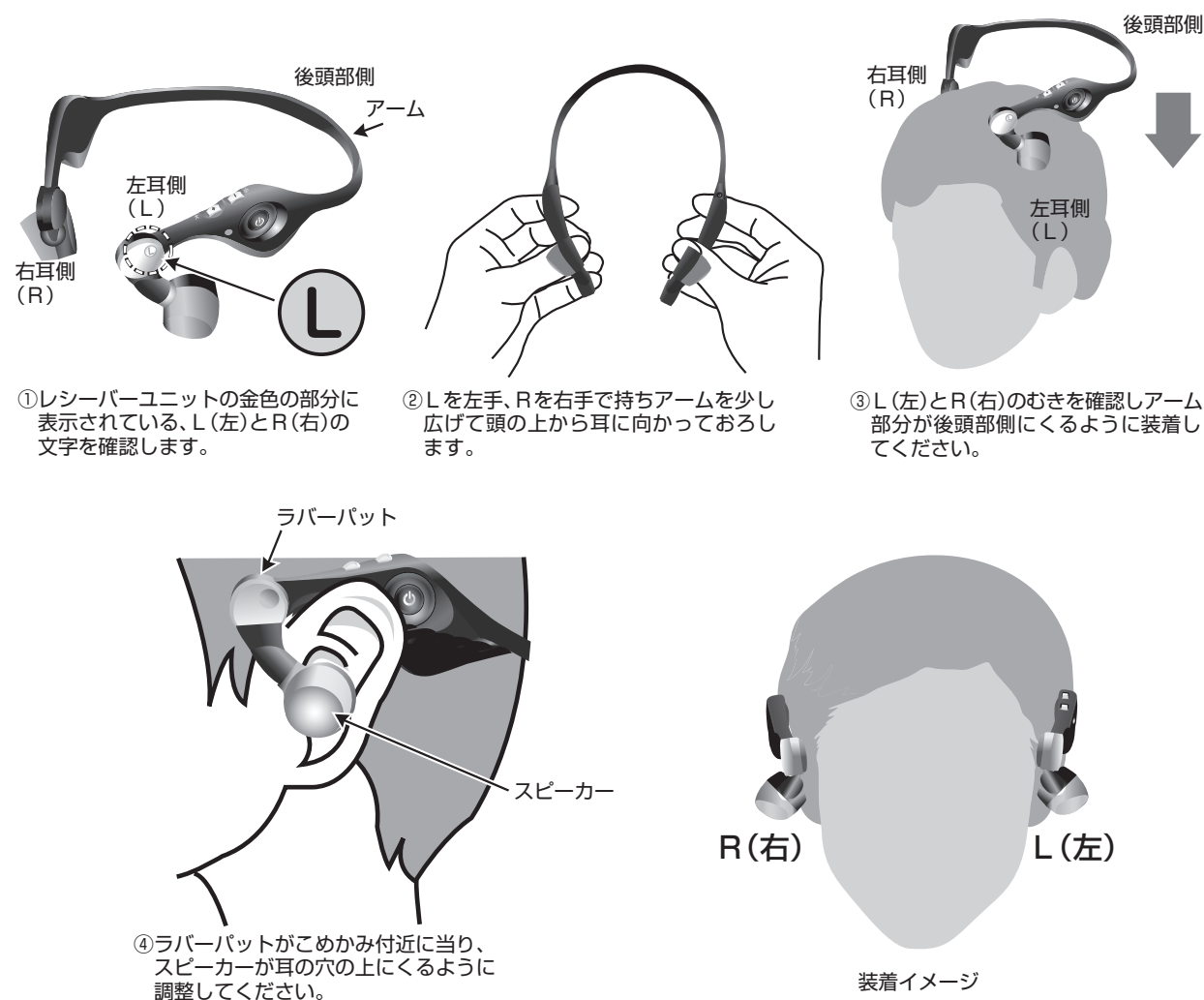
耳かけ型受信機を装着します。

①レシーバーユニットの金色の部分に表示されている、L（左）とR（右）の文字を確認します。

②Lを左手、Rを右手で持ちアームを少し広げて頭の上から耳に向かっておろします。

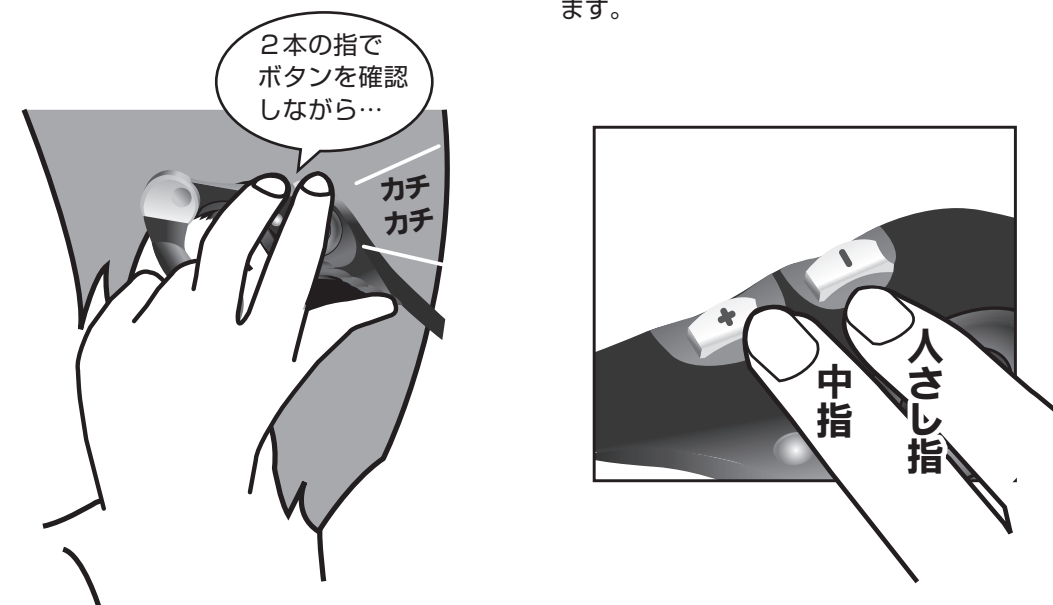
③L（左）とR（右）のむきを確認しアーム部分が後頭部側にくるように装着してください。

④ラバーパットがこめかみ付近に当り、スピーカーが耳の穴の上にくるように調整してください。

装着イメージ

使用方法　耳かけ型 受信機の音量調節

耳かけ型受信機についている「音量ボタン」を使い、音の大きさを10段階に調節できます。
音量ボタンは、耳かけ型受信機を装着したままでも操作可能です。

音量ボタンは受信機の左側（L）にあります。電源ボタンの上に2つ並んでいる金色のボタンです。

ボタンを押す際は、カチッと音が鳴るまでしっかり押してください。
（＋）のボタンを１回押すと１段階音が大きくなり
（−）のボタンを１回押すと１段階音が小さくなります。

音量ボタンは受信機を装着したままでも操作可能です。左手で、受信機の左側にボタンが２つあるのを確認しましょう。前側ボタンに中指、後ろ側ボタンに人さし指をおきます。

音量を大きくする場合は、中指で前側の（＋）ボタンを押します。音量を小さくする場合は、人さし指で後ろ側の（−）ボタンを押します。

周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では
周囲の音が十分に聞こえる音量でご使用ください。

＊ご使用後は電源ボタンを約３秒長押しして、電源を切ってください。